ASIA アジアPPC・ファックス原稿用紙
4㎜新聞原稿罫

結束

3年B組
学級役員班

絆が深まった修学旅行

四日間のおもいで

四月二十五日、三泊四日の修学旅行に行った。行く先は、函館、東北方面。元々予定していた関西地方には新型コロナウイルスの影響で行けずじまいとなってしまったが、とても楽しい時間をすごすことができた。一日目は出発式をした後バスに乗って小樽水族館に行った。バス内では、バスレクをしたりしてねないようにそれぞれの時間を過ごした。小樽水族館についた後は班ごとに見て回り昼食も事前に注文しておいたものを食べた。小樽水族館を出た後フェリーターミナルに行き船に乗って東北地方へ向かった。二日目は東北地方の大川小学校、貌曼渓を訪れた。大川小学校は震災の被害がとてもよくわかり勉強になった。貌曼渓は運玉を岩に、あいている穴に投げ入れ、入るとその玉に書いてあることが叶うというものがあるのを教えてくれたくさんの人が挑戦していた。その後ホテル武蔵坊に宿泊した。三日目には色々なお寺を拝見し、盛岡三大麺を食べることができた。函館山の夜景も見終え、最終日の四日目は自主研習を行った。班の仲を深められた。この修学旅行で学んだ事をこれからに活かせるようにしたい。

修学旅行 一番思い出に残っている事

アンケート

私達は四月二十五日から四月二十八日の間、修学旅行に行ってきた。皆、計画を立てている時から楽しみすぎてはしゃいでいた。ルールが厳しい部分もあったが、先生方のおかげで充実した四日間を過ごすことができた。そんな中、クラスで「修学旅行で一番思い出になっていることは何？」と聞き、アンケートをとって集計したものをグラフに表してみた。その結果を一位から三位まで発表したいと思う。

まず、一位は「函館自主研修」だ。最終日に班の皆で函館の街を巡り、とても貴重な経験だった。次に、二位は「函館山（夜景）」だ。風が強かったが、集合写真を撮ったり、お土産を買ったりなど、短い時間の中で皆楽しんでいた。最後に、三位は「フェリー」だ。出航の瞬間を見たりし、とてもワクワクした。

体育祭

五月二十七日に三年生にとって最後の体育祭があった。私たち三年B組は去年一つも優勝を取ることができなかった。なので今年こそはみんなで優勝しようと頑張ってきた。体育祭特別時間割は三週間ほど前から始まったが始まりたてはみんな練習に身が入っていなかった。それを競技・招集委員を中心にクラス全員で少しずつ良い雰囲気に変えていき、体育祭一週間程前からはすごく集中して、練習に取り組めていた。

体育祭当日では、クラスとして、士気を上げるために、三ーB全員で、円陣をした。競技が始まった。最初に必殺渡し人で、B組は練習ではいつもギリギリで負けていたが、ここで去年は成し得なかった初一位を獲得することができたが、その後に続く縦ムカデ、チームジャンプで全員リレーと全て一位を取ることはできず、涙している者もいたが、最後にはみんなで心良く終われた。

前期中間テスト

今回のテストは三年生になって最初の定期テストとなっていた。三年生も始まったばかりで皆よい点をとろうと頑張っていた。中には計画表の数学が丸で埋まってる人もいたが、大体の人は、受験生という自覚を持ち、勉強に励んでいた。さらに中間テストの一週間後には学力テストも控えていたので、学力テストの勉強も同時に行うというのが今回のテストの難関だったと思う。受験生という自覚を持ち、三年生全員で頑張りたい。

中体連

今年は、部活動に入っている三年生にとって最後の年といえる。その中でも中体連という一大イベントでは、誰もがこれまで積み重ねてきた練習の成果を思う存分発揮したいと思うだろう。

もちろん、負けてしまったり、失敗する可能性もあるが、もうそうなっても、そこまでの努力は無駄にはならないし、良い経験として残り続ける。

これまでの、中体連に向けて努力してきた成果をぜひ発揮できるよう頑張りたい。

編集後記

学級役員班の一人一人が協力し合いながら制作することができました。色合いや見出しを皆が見やすいように工夫しながら作りました。まだまだ反省点はたくさんあるので、後期の新聞作りでは、改善できるように努力したいと思います。

1段11字 33行×7段